

微量PCB無害化処理（加熱洗浄）未完機器の誤搬出について

2022年3月25日
北陸電力送配電株式会社

当社において、微量PCB汚染物を有価物として売却していたことが2021年12月22日に判明しました。

これは、撤去した変圧器の売却先から、本来、微量PCB無害化処理（加熱洗浄[※]）時に排出されているべき洗浄油が変圧器内部に残っているとの連絡を受け、残油のPCB分析を行った結果、PCBが含有していることを確認したものです。

変圧器に使用する絶縁油から、国の定める基準（0.5mg/kg）を越えるPCBが確認された場合、その絶縁油及び絶縁油が付着する廃棄物は、法令に基づき特別管理産業廃棄物として適切に管理し、指定された事業者での無害化処理が必要とされています。

本事象の原因は、変圧器の構造確認が不足していたため、加熱洗浄の際に使用する洗浄油が循環しない部分が生じ無害化処理が完了しなかったこと、また、洗浄後の残油状況確認が不足していたため、変圧器内部に洗浄油が残置されていたことによるものです。

なお、微量PCB汚染物は全て回収しており、機器開口部は閉止され運搬の際も漏洩の恐れがないことから、環境への影響はないものと考えておりますが、上記の事象について、速やかに関係自治体へ連絡するとともに、対応について協議を行い、再発防止対策等を取りまとめ、本日までに、報告を完了しました。

関係する皆さまには、ご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、今後、PCB廃棄物の保管・管理に関して、社内ルールの明確化および意識向上を図り、再発防止に努めてまいります。

以上

※加熱洗浄

変圧器に洗浄装置を取り付け、加熱した洗浄油を強制循環することにより、機器に付着したPCB含有油を排出洗浄する無害化処理方式。

別紙：微量PCB無害化処理（加熱洗浄）未完機器の誤搬出に関する調査結果

微量PCB無害化処理（加熱洗浄）未完機器の誤搬出に関する調査結果

1. 発生事業所

北陸電力送配電（株）南金沢変電所（場所：石川県白山市荒屋町と35番地の1）

2. 判明時期

2021年12月22日（水）

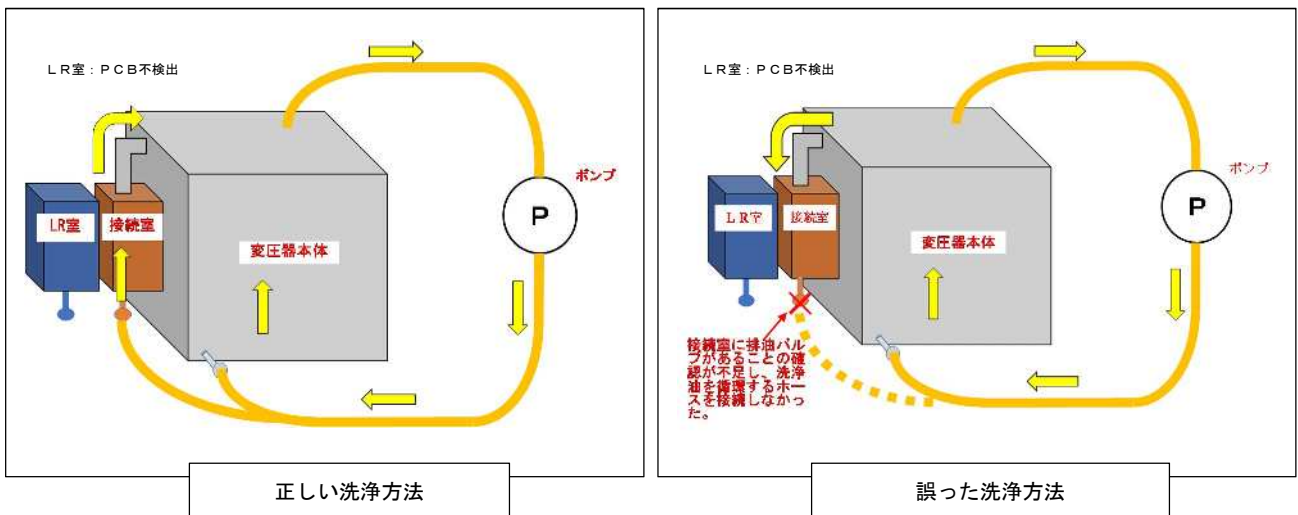
3. 売却物

設備	売却物の種類	想定量	【洗浄前】 絶縁油のPCB濃度
変圧器	鉄屑、絶縁油	26t、350ℓ	9.6 mg/kg

4. 原因

- ・変圧器構造確認が不足していたため、洗浄油が循環しない部分が生じた。
- ・洗浄後の残油状況確認が不足していたため、PCB含有油が変圧器内部に残置された。

【洗浄油循環イメージ図】



5. 環境への影響について

以下の観点から、環境への影響は無いものと考えております。

- ・搬出した微量PCB汚染物は全て回収されている。
- ・運搬する際は機器の開口部は閉止されており、漏洩しない状態であった。

6. 再発防止対策

(1) 社内ルールを明確化

- ・微量PCB無害化処理前に、全ての排油バルブから洗浄油を注油し、洗浄油循環経路がもれなく形成されたことを、無害化処理事業者とともに、図面および現物で確認し、記録を残す。
- ・微量PCB無害化処理後に、機器全ての排油バルブを開放し、無害化処理事業者とともに、残留洗浄油がないことを目視確認し、記録を残す。

(2) 本事象およびPCB廃棄物の管理の重要性を社内関係箇所に周知、関係法令、社内ルールの遵守を再徹底する。